

立命館大学国際平和ミュージアム ギャラリー企画展示

# WARS

Inhabited in the Early-Showa Japanese Costume Designs

# 戦争

昭和初期の和服柄に宿る



2024.7.22(月)~8.22(木)

English Captions Available



当時のさまざまな関連事物もあわせて展示します



立命館大学国際平和ミュージアム  
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

# 昭和初期の和服柄に宿る戦争

明治以降、生活に身近だった和服に戦争関連柄があったことをご存じですか？  
そうした柄は成人用では羽織の裏(羽裏)や襦袢などの隠れた部分、子ども用では着物などの外側にありました。  
本展は、昭和初期(一九二六〜四〇年頃)の対外戦争への思いが宿る和服柄を、教科書、年賀状、玩具、煙草パッケージなどと共に紹介し、和服の戦争関連柄の特徴を探っていきます。

This exhibition examines the Early-Showa era (ca. the 1930s) Japanese costume designs bearing War-related ideas.

会期 2024年7月22日(月)～8月22日(木)

会場 Venue 立命館大学国際平和ミュージアム1階 企画展示室

Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University (Exhibition Room, 1F) English captions available

Museum Information <https://www.rwp-museum.jp>

会館時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで) 休館日 8月11日を除く日曜、8月12日

見学資料費(入館料)

大人400円 中高生300円 小学生200円 障害者手帳をお持ちの方と付添いの方(1名)は無料

\*先に1階受付で見学資料費をお支払いください。 \*立命館で学ぶ人・働く人は無料

主催 大高 幸(放送大学客員准教授)

後援 立命館大学国際平和ミュージアム

協力 日本玩具博物館(戦争関連展開催中) たばこと塩の博物館 武庫川女子大学附属総合ミュージアム

本展に関する問い合わせ Contact [reflection4future@gmail.com](mailto:reflection4future@gmail.com)

## イベント

ギャラリートーク 8月2日(金) 13:30-14:00

スライドトーク 8月3日(土) 13:00-13:40

視覚に障害のある方対象トーク 8月3日(土) 10:00-11:20

詳細・申込はこちらのQRコードから

## Event (English)

Gallery Talk Fri., Aug.2 10:00-10:40 am

QR Code for Information & Registration



## 交通案内

-市バス12・15・50・51・52・55・59・M1、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分

-市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分

※駐車場はありませんのでお車での来館はご遠慮ください

表の写真のキャプション 1.功七級金鷄勲章\* 2.袖に金鷄勲章\*の模様もある昭和初期の日露戦争関連柄男物羽裏(羽織の裏)  
3.除隊記念盃 4.日中戦争関連柄男物長襦袢(部分 昭和14(1939)年頃)

\*金鷄勲章:武功をあげた軍人に与えられた勲章 明治 23(1890)年制定・昭和 22(1947)年廃止